

1月 イチゴ 栽培管理 (2026)

アグリ技研 (株)

日	生育期	肥培管理
1日	栄養成長期	天気予報は暖冬傾向の様です。 栄養成長気味にならない様にしましょう。
2日		
3日		<ul style="list-style-type: none"> 定期的に「カル元気」や「有機カルトップ」の施肥。 (カルシウムは月に2~3回5kg) 生育促進に「ウルル5号」5kg灌水処理。 草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍灌水葉面散布。
4日		
5日		
6日		
7日		
8日		<ul style="list-style-type: none"> 根域充実に「アミクエ」5~7日置き5~10kg灌水処理。 肥大促進に「ウルル18号」5kgや「ふとる」5kg灌水処理
9日		
10日		
11日		
12日		
13日		
14日		
15日	生殖成長期	<ul style="list-style-type: none"> 環境制御と同時に水管理と追肥の重要性 根域充実に「アミクエ」5~10kg灌水処理 草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍
16日		
17日		
18日		
19日		電照・前夜温(3時間のアップ)の調整で生育促進
20日		
21日		
22日		<p>《この時期は、生殖成長気味でアミノ酸系を効かせる》</p> <ul style="list-style-type: none"> 発根促進に「アミクエ」5~7日置き5~10kg灌水処理。 定期的に「カル元気」や「有機カルトップ」の施肥。 (カルシウムは月に2~3回5kg) 肥大促進に「ウルル18号」5kgや「カリっと」1kg
23日		
24日		
25日		
26日		
27日		
28日		
29日	ポイント	
30日		
31日		<ul style="list-style-type: none"> 草勢維持に「コラーゲン・ラボ」の灌水や葉面処理
ポイント		品種や作型により生育差もかなり差が出て厳寒期で、株疲れや中休みとなる時期です。芯葉の展開位置や色・厚さを十分に把握して生育に応じた対策に努めましょう。